



日本薬剤師会へ提出する実践記録作成のポイント —より良い実践記録を書くために—

- JPALSは、2018年2月2日付で、薬剤師認定制度認証機構の認証を取得（認証番号：G25）し、「JPALS認定薬剤師制度」に移行しました。
- 認証取得に伴い、2017年度より、実践記録を提出する際には「この研修のまとめ」欄に、学習内容が記録されていることに加え、タイトルとその記録に整合性があることが必須である旨、昨年よりお知らせしているところです。

「この研修のまとめ」欄には、
既存資料※の写し(コピーペースト)ではなく、
自分が学んだこと、自ら考えたことなどを
自分の言葉で入力してください。

※書籍やインターネット上の資料など

- 研修形式が【研修会】の場合、会の目的、プログラム、演題、演者名などは、「研修内容」欄に入力しましょう。
- 同様に、研修形式が【自己学習(e-ラーニングなど)】の場合、要旨、参照した資料名、書籍名などは、「学習内容」欄に入力しましょう。



注意！

本会に提出された実践記録は、当該年度のWebテスト受験を認められるかどうかの、判定材料となりました。
提出された実践記録の記載が不十分な場合、当該年度のWebテストの受験が認められないことがあります。

提出した実践記録を見直してみよう

提出済みの実践記録は、「この研修のまとめ」欄に自分の言葉で入力していますか？
提出した実践記録でも、毎年度の提出期限である1月10日までは修正が可能です。
ぜひ見直してみよう。

実践記録の記入例【研修会の場合】

計画	<p>計画を選択</p> <p>研修会</p> <p>JPALS研修会コードが設定されている場合は、『研修会』を選択してください。</p> <p>情報が自動入力された場合は、1つの研修会で、複数の実践記録を提出する場合、タイトルはそれぞれ変えましょう</p>
研修形式※【必須項目】	
JPALS研修会コード※【必須項目】	<p><input checked="" type="radio"/> 利用しない</p> <p><input type="radio"/> 利用する</p>
研修会課題名(タイトル)※【必須項目】	〇〇県薬剤師会スポーツファーマシスト研修会
学習時間	2 時間 00 分
受講年月日※【必須項目】	2018 年 06 月
場所※【必須項目】	■ 県薬業センター ●● 会議室
研修会主催者※【必須項目】	〇〇県薬剤師会
研修内容 (講師・演者など)※【必須項目】	<p>「スポーツと栄養」 管理栄養師 ■■■ ■■■ 先生</p> <p>・プログラム ・演題、演者名 ・講演要旨 などは、この「研修内容」欄に入れましょう</p>
<p>この研修のまとめ (自分が学んだこと、自ら考えたことなどを自分の言葉で入力)※【必須項目】</p> <p>日本薬剤師会提出は200文字以上 入力文字数: 0文字</p>	<p>研修会の記録</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者 50名くらい ・講師は、スポーツ選手、小中高生などへの栄養指導の経験が豊富理解したこと(ポイントのみ) ・栄養の考え方(昔習ったことと異なる) ・炭水化物は糖質と食物繊維。芋は糖質ではなく食物繊維 ・菓子・アルコールは取り過ぎた分を他に置き換えることはできない。摂取してよいが、1日あたりの量に気をつける。 ・必要な蛋白質と実際の食材の量 <p>理解不十分な点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動量を把握する方法(摂取カロリーに大きく影響する) <p>感想</p> <ul style="list-style-type: none"> ・栄養を考えた具体的なアドバイスができるようになると、スポーツ…… <p>「この研修のまとめ」欄には、この研修から自分が学んだこと、自ら考えたことなどを <u>自分の言葉で</u>入力しましょう</p>
学習内容で実践活用が出来そうな例	

実践記録の記入例 【学会参加の場合】

計画	計画を選択
研修形式※【必須項目】	学術大会・学会 ▼ JP ALS研修会コードが設定されている。この研修会に関する詳細情報は、研修会概要欄に記述されています。 1つの学会等で、複数の実践記録を提出する場合、タイトルはそれぞれ変えましょう
学会名称(タイトル)※【必須項目】	第〇回〇〇学会【1日目】 シンポジウム1サルコペニア・フレイルと…
学習時間	1 時間 30 分
学習日 複数日可能※【必須項目】	2018 ▼ 年 06 ▼ --- ▼ 年 -- ▼ 月 -- ▼
会場※【必須項目】	〇〇県 ■■■会議場 第1会場
学会主催※【必須項目】	〇〇学会
学会の概要※【必須項目】	超高齢社会を生きる～サルコペニア・フレイルの予防と治療 〇〇〇〇先生(〇〇〇〇大学医学部)
エディタ利用 ? <input type="radio"/> ON <input checked="" type="radio"/> OFF	リハビリテーション栄養とリハビリテーション薬剤による医原性を含めたフレイル・サルコペニアの予防と治療 ■■■先生(■■■大学附属市民総合医療センターリハビリテーション科)ほか
この研修のまとめ(自分が学んだこと、自ら考えたことなどを自分の言葉で入力)※【必須項目】 ? 日本薬剤師会提出は200文字以上 入力文字数: 0文字	高齢者が抱えるサルコペニアとフレイルの問題について、薬剤師としての関わり方を学習した。筋力の低下は寿命に影響するが、疾患を複数有することは寿命に影響しないという疫学調査結果は印象的であった。薬物療法を受ける高齢患者に対しては、筋力の低下を招かないような食事と運動を具体的にアドバイスすることが重要であると考えます。フレイル・サルコペニアの対策だけでなく、低下原因としての薬剤とその対策について、さらに理解を深める必要がある。 例えば……………
学習内容で実践活用が出来そうな例 学習が実践活用出来た内容【自由記載】 ?	「この研修のまとめ」欄には、この研修から自分が学んだこと、自ら考えたことなどを自分の言葉で入力しましょう

実践記録の記入例 【自己学習の場合】

計画	計画を選択
研修形式※【必須項目】	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">自己学習</div> <p>JP ALS研修会コードが設定されている場合は、『研修会』を選択してください。 情報が自動入力された後に、他の研修形式に修正できます</p>
テーマ(タイトル)※【必須項目】	研究論文と薬剤師 臨床研究の準備と実施
学習時間	0 時間 30 分
学習日 複数日可能※【必須項目】	2018 年 06 月 --- 年 -- 月 --
場所	自宅
学習方法 (G通信教育、eラーニング、読書等)	JPALS eラーニングシステム
学習内容※【必須項目】	<p>内容: 最近、薬剤師が学会等の場で発表する際には、個人情報の取り扱いに問題があるものや、倫理的な対応が事前に計画されていないものも見受けられます……</p> <p>講師: ○○大学薬学部 ○○○○</p> <p>目的: 学術大会での発表に向けて、事前準備のために受講した。</p> <p>学んだこと: ・研究計画書の書き方、記載すべき項目 ・結果のまとめ方をイメージしながら研究計画書を書くと、研究がスムーズに進む(発表・論文文化にも書いたことが役立つ)。 ・臨床研究そのものだけでなく、倫理審査にも時間がかかる場合があるので、研究計画書はかなり前から準備しておく。</p> <p>課題: ・身近に相談できる経験者がいないので、……</p>
<div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; width: fit-content;"> エディタ利用 <input type="radio"/> ON <input checked="" type="radio"/> OFF </div> <p>この研修のまとめ(自分が学んだこと、自ら考えたことなどを自分の言葉で入力)※【必須項目】</p> <p> 日本薬剤師会提出は200文字以上 入力文字数: 0文字</p>	<p>「この研修のまとめ」欄には、この研修から自分が学んだこと、自ら考えたことなどを 自分の言葉 で入力しましょう</p>
<p>学習内容で実践活用が出来そうな例 学習が実践活用出来た内容【自由記載】</p> <p></p>	

・時間もしっかり入力しましょう
・数字は半角で入力が必要です

・演者名
・学習の要旨
などは、この「学習内容」欄に入れましょう

「この研修のまとめ」欄には、この研修から自分が学んだこと、自ら考えたことなどを **自分の言葉** で入力しましょう